

## 全国森林計画（案）に対する意見の概要

- 1 募集期間 平成25年7月25日（木）～ 平成25年8月23日（金）の30日間
- 2 提出者数 15件（個人13件、団体・法人2件）
- 3 提出項目数 26項目（ほぼ同じ内容のものはひとつの項目として取扱）
- 4 処理状況

処理結果の区分	項目数	提出意見の例（概要）
1 趣旨を取り入れているもの	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>○苗木の選定に自由度を持たせる表現とすべきである。</li> <li>○奥地森林地帯まで針葉樹林（スギ・カラマツ）の植林を行ったことを転換し、針広混交の育成複層林の整備を加速すべきである。</li> <li>○環境保全と野生動物との共存のため、奥山、特に国有林地等に野生動物が年中住める食べ物がある環境を造るべきである。</li> </ul>
2 趣旨の一部を取り入れているもの	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>○森林整備は資源として利用しながら実行され、森林の有する公益的機能は目的ではなく、森林整備の結果としての効果であり、このことを踏まえた記述・構成とすべき。</li> <li>○山林の地籍や所有者の確定を国の事業として早急に実施すべきである。</li> </ul>
3 修正するもの	0	
4 今後の検討課題等	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>○皆伐は基本的に禁止すべきである。少なくとも、他に伐採の方法がなく、やむを得ない場合に限定すべきである。</li> <li>○森林の除染に対する方向性すら示されていない状況の中、地域森林計画を立てるための指針を示してほしい。</li> </ul>
合 計	26	